

## 太平洋運輸分会が春闘・一時金妥結 定昇2,000円アップ/一時金も各10,000円増

釧路地域支部太平洋運輸分会は3月23日に、賃金について「定期昇給3,000円」（前年比2,000円アップ）と休日増（第2・第4土曜日）で、夏季一時金は430,000円（前年比10,000円増）、年末一時金も430,000円（前年比10,000円増）で妥結しました。なお、一時金は60歳まで100%、60歳以上は90%です。

## 殖産運輸支部とリヴィノールシステム分会が要求書提出

**殖産運輸支部**（札幌）は3月16日に賃金引上げと一時金などの要求書を提出しました。賃上げ要求は「基本給3,500円増額」など、夏季一時金は基本給の1.5倍、冬季一時金は基本給の2.5倍、燃料手当10万円支給です。また、荷役作業における身体的負担の軽減措置や就労における心身の安全確保措置も要求しています。

**札幌合同支部リヴィノールシステム分会**は3月25日に要求書を提出しました。賃金要求は、正職員の基本給一律50,000円引き上げ、準職員・パートナー職員・アルバイト職員の時給を一律420円増額、時間給の最低賃金を1,500円にすることです。一時金については、正職員の夏期一時金一律3.1か月分、準職員・パートナー職員は一律2.0か月（年間3.0か月）アルバイト職員・継続雇用職員夏期一時金を一律20,000円支給です。また、正職員の定年退職後70歳まで希望者全員を嘱託職員とすることや労働環境の改善について要求しています。

## 函館支部がハローワーク前アンケートを実施

3月2～3日にハローワーク前アンケートを実施し、8人からアンケートを回収（6人が直接、2人は返信用封筒）しました。

## 道内各地で「健康相談会」

3月～4月に道内各地で「健康相談会」（建退共・健康相談会）を実施しました（詳しくは続報）。

**美幌支部** は道本部労災職業病部会（十勝建設支部）と道本部の協力を得て3月14日に美幌町で、3月15日に北見市で「建退共・健康相談会」を実施し、電話相談を含め15人（うち電話相談1人）からの相談を受けました。

**旭川支部** は3月15日に旭川市、3月22日に富良野市、3月29日に名寄市（道本部が参加）、4月5日に留萌市で「建退共・健康相談会」を実施しました。留萌市で実施するのは8年ぶりです。4会場で18人からの相談がありました。

3月20日に**苫小牧市**でおこなった相談会（苫小牧建設支部・函館支部・十勝建設支部・道本部から参加）には12人（うち電話相談1人）からの相談があり、3月21日の**北広島市**での相談会（旭川支部・十勝建設支部・道本部で実施）では13人（うち電話相談5人）から相談を受けました。北広島市で開くのは初めてです。3月22日の**千歳市**での相談会は、札幌労災支部と道本部が共同でとりくみ15人（うち電話相談3人）の相談を受けました。